

## 審議資料

項目：主要環境（大気等）

担当：片谷委員

意 見
<p>(全体計画)</p> <p><b>【大気等】</b></p> <p>1 本事業は、近年にない大規模なイベントであり、大会の開催に伴い、多くの関係車両の走行が予定される。また、競技施設等の周辺には、多くの住宅、教育施設、福祉施設、医療機関等の環境上配慮すべき施設が存在している。このことから、2019年夏の試行（輸送テスト）を踏まえたミティゲーションを充実させるとともに、関係車両の走行に当たっては周辺地域への環境負荷の一層の低減に努めること。</p> <p style="text-align: right;">〔生活環境（騒音・振動）と共通〕</p>
<p>(全体計画)</p> <p><b>【大気等】</b></p> <p>2 大気等の予測においては、開催に当たっての東京都等の取組や活動状況を参考として、開催中の大気等の状況を類推する方法としているが、フォローアップでは、一般環境大気測定局などの測定値を用いて、大会の開催による大気等の変化の程度を定量的に示すこと。</p>
<p>(全体計画・競技)</p> <p><b>【大気等】</b></p> <p>3 二酸化窒素及び浮遊粒子状物質については、2018年度の測定結果が公表されていることから、最新のデータに更新すること。</p>
<p>(競技)</p> <p><b>【大気等】</b></p> <p>4 競技者は競技中に激しい呼吸をするなど、一般市民と異なる身体的状況にあることから、それらを考慮した予測・評価を行うこと。</p>
<p>(競技〔マラソン（オリンピック）、競歩を除く。〕)</p> <p><b>【大気等】</b></p> <p>5 大会における取組を実践的に準備するためテストイベントを活用した実地検証を行うとしていることから、検証結果を明らかにするとともに、新たな対策を取りまとめた場合はその内容を記載すること。</p> <p style="text-align: right;">〔生活環境（騒音・振動）と共通〕</p>